

JIS

内燃機関－スパークプラグ

JIS B 8031 : 2006

(JAPIA/JSA)

平成 18 年 12 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 自動車技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	萩原文二	社団法人自動車技術会
(委員)	秋葉忠臣	自動車基準認証国際化研究センター
	角村浩	独立行政法人国民生活センター
	加藤幹夫	株式会社本田技術研究所
	川嶋弘尚	慶應義塾大学
	木村公紀	社団法人日本自動車連盟
	斉藤敬三	独立行政法人産業技術総合研究所
	佐々木要助	曙ブレーキ工業株式会社
	島田豊彦	社団法人日本自動車部品工業会
	関口久男	社団法人日本自動車整備振興会連合会
	鷹觜豊二	社団法人全日本トラック協会
	戸澤秀実	国土交通省
	八谷道紀	日産自動車株式会社
	平松金雄	財団法人日本自動車研究所
	横山文則	トヨタ自動車株式会社
	和田政信	日本自動車輸入組合
(専門委員)	福永敬一	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 26.11.28 改正：平成 18.12.20

官 報 公 示：平成 18.12.20

原 案 作 成 者：社団法人日本自動車部品工業会

(〒108-0074 東京都港区高輪 1-16-15 TEL 03-3445-4211)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：自動車技術専門委員会 (委員長 萩原 文二)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

内燃機関－スパークプラグ

正 誤 票

区分	位 置	誤	正
本体	表 5 寸法 d_1 , M12 一般形 (六角対辺 16) の欄	16	17.5
	表 5 寸法 d_1 , M12 一般形 (六角対辺 14) の欄	14	17.5
	表 5		[注 ⁽⁷⁾ の下に備考を追加] 備考 M14 コニカル形の寸法 A の公差は ±0.3 とする。

平成 20 年 8 月 1 日作成

白 紙

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人日本自動車部品工業会(JAPIA)／財団法人日本規格協会(JSA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS B 8031:1995** は改正され、この規格に置き換えられる。

今回の改正は、日本工業規格を国際規格に整合させるため、**ISO 1919:1998**, Road vehicles—M14×1.25 spark-plugs with flat seating and their cylinder head housings 及び Corrigendum 1:1999, **ISO 2344:1998**, Road vehicles—M14×1.25 spark-plugs with conical seating and their cylinder head housings, **ISO 2346:2001**, Road vehicles—M14×1.25 compact spark-plugs with flat seating and 19 mm hexagon and their cylinder head housing, **ISO 2704:1998**, Road vehicles—M10×1 spark-plugs with flat seating and their cylinder head housings, **ISO 2705:1999**, Road vehicles—M12×1.25 spark-plugs with flat seating and their cylinder head housings, **ISO 8470:2001**, Road vehicles—M14×1.25 spark-plugs with flat seating and 16 mm hexagon and their cylinder head housings, **ISO 11565:1998**, Road vehicles—Spark-plugs—Test methods and requirements, **ISO 14508:1997**, Road vehicles—Spark-plugs—Terminals, **ISO 16246:2005**, Road vehicles—M12×1.25 spark-plugs with flat seating and 14 mm hexagon and their cylinder head housing 並びに **ISO/DIS 19812:2004**, Road vehicles—M10×1 compact spark-plugs with flat seating and 16 mm hexagon and their cylinder head housings を基礎として用いた。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に係る確認について、責任はもたない。

JIS B 8031:2006 には、次に示す附属書がある。

附属書 1 (参考) 火花性試験

附属書 2 (参考) **JIS** と対応する国際規格との対比表

目 次

	ページ
序文	1
1. 適用範囲	1
2. 引用規格	2
3. 種類	3
4. 性能	3
5. 形状及び寸法	4
5.1 外形寸法	4
5.2 取付けねじの寸法及び公差	8
5.3 端子	9
5.4 ガスケット	9
5.5 シリンダヘッドハウジングの寸法	10
6. 外観	10
7. 試験	10
7.1 試験条件	10
7.2 絶縁抵抗試験	10
7.3 耐電圧試験	11
7.4 耐衝撃性試験	11
7.5 気密性試験	11
7.6 ハウジングのねじ破断強度試験	12
7.7 端子引抜き強度試験	12
7.8 絶縁体曲げ強度試験	12
7.9 耐熱性試験	13
7.10 耐急熱性試験	13
7.11 耐急冷性試験	13
7.12 加熱絶縁抵抗試験	13
7.13 抵抗体抵抗試験	13
7.14 抵抗体負荷寿命試験	13
7.15 抵抗体加熱特性試験	14
8. プラグの締付けトルク	14
9. 製品の表示	14
附属書 1 (参考) 火花性試験	15
附属書 2 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表	16
解 説	24

内燃機関—スパークプラグ

Internal combustion engines—Spark-plugs

序文 この規格は、1998年に第5版として発行された **ISO 1919**, Road vehicles—M14×1.25 spark-plugs with flat seating and their cylinder head housings 及び Corrigendum 1:1999, 1998年に第7版として発行された **ISO 2344**, Road vehicles—M14×1.25 spark-plugs with conical seating and their cylinder head housings, 2001年に第5版として発行された **ISO 2346**, Road vehicles—M14×1.25 compact spark-plugs with flat seating and 19 mm hexagon and their cylinder head housing, 1998年に第5版として発行された **ISO 2704**, Road vehicles—M10×1 spark-plugs with flat seating and their cylinder head housings, 1999年に第5版として発行された **ISO 2705**, Road vehicles—M12×1.25 spark-plugs with flat seating and their cylinder head housings, 2001年に第2版として発行された **ISO 8470**, Road vehicles—M14×1.25 spark-plugs with flat seating and 16mm hexagon and their cylinder head housings, 1998年に第1版として発行された **ISO 11565**, Road vehicles—Spark-plugs—Test methods and requirements, 1997年に第1版として発行された **ISO 14508**, Road vehicles—Spark-plugs—Terminals, 2005年に第1版として発行された **ISO 16246**, Road vehicles—M12×1.25 spark-plugs with flat seating and 14 mm hexagon and their cylinder head housing 並びに 2004年に発行された **ISO/DIS 19812**, Road vehicles—M10×1 compact spark-plugs with flat seating and 16 mm hexagon and their cylinder head housings を翻訳し、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。原国際規格はスパークプラグの種類ごとに個別に発行されているが、この規格は使用者の利便性を考慮して全体を分かりやすく一つにまとめたものである。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、原国際規格を変更している事項である。変更の一覧表をその説明を付けて、**附属書 2 (参考)** に示す。

1. 適用範囲 この規格は、内燃機関に用いるスパークプラグ(以下、プラグという。)について規定する。ただし、航空機用プラグは除く。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

なお、対応の程度を表す記号は、**ISO/IEC Guide 21** に基づき、IDT (一致している)、MOD (修正している)、NEQ (同等でない) とする。

ISO 1919:1998, Road vehicles—M14×1.25 spark-plugs with flat seating and their cylinder head housings 及び Corrigendum 1:1999 (MOD)

ISO 2344:1998, Road vehicles—M14×1.25 spark-plugs with conical seating and their cylinder head housings (MOD)

ISO 2346:2001, Road vehicles—M14×1.25 compact spark-plugs with flat seating and 19 mm hexagon and their cylinder head housing (MOD)

ISO 2704:1998, Road vehicles—M10×1 spark-plugs with flat seating and their cylinder head housings